INA455 取扱説明書 JP

はじめに

本品をお使いになる前に、必ず本書と適合キャリアの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。本書をお読みになった後は、適合キャリアの取扱説明書とともに大切に保管しておいてください。本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。

安全にお使いいただくために

本書では、特に重要な事項や知っておいていただきたいことを、記号を用いて説明しております。それぞれの記号とその内容は次の通りです。

⚠警告 警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

⚠注意 注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。

参考 本品を使用する上で、知っておいていただきたいことについて説明します。

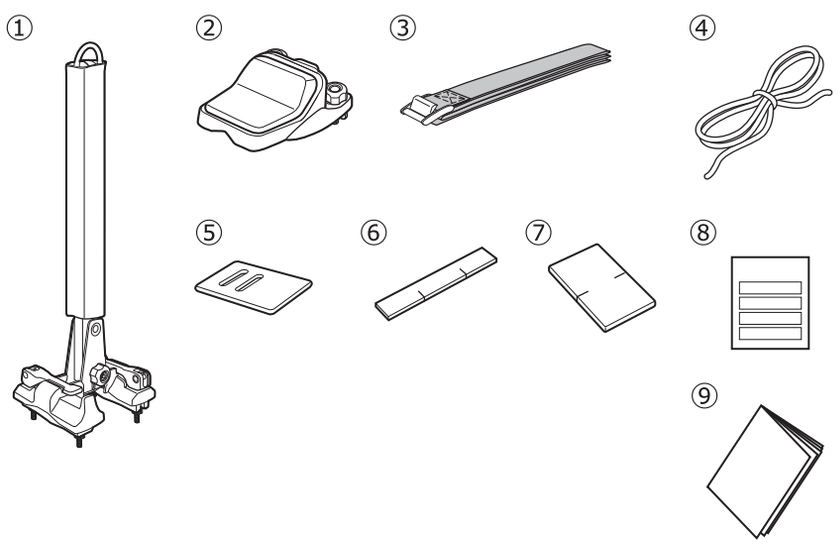
必ず守ってください 本品を安全に正しくお使いいただくために、次の事項を必ず守ってください。

⚠警告 警告事項を守らないと、後続車や人を巻き込み、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

- 必ず本書の取扱説明書をよくお読みの上、指定された位置に正しく取付けてください。
- 車種別適合表をよく読み、車種と適合するものをご使用ください。
- 走行前に必ず積載物を載せてキャリアを前後・左右・上下にゆすり、固定部にユルミによるガタツキがないか確認してください。
- 本書記載の積載条件を守ってください。

部品内容

本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。
万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。



No.	部品	数量
①	サポートポール Assy	2
②	クレードル Assy	4
③	ベルト（4m）	2
④	ロープ（4m）	2
⑤	バックルパッド	2
⑥	ゴムシート S	8
⑦	ゴムシート L	4
⑧	スペックシール	1
⑨	取扱説明書	1

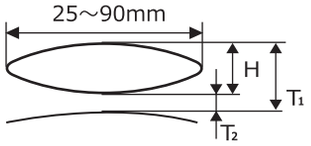
ご愛用者登録をしてアンケートに答えると抽選でプレゼントが当たる!
詳しくはWEBサイトをご覧ください。
https://www.carmate.co.jp/club/
フィーチャーフォンからは
http://mobile.carmate.co.jp/
INNO 品番: INA455

1 ベースキャリアを取付ける

INNOベースキャリア/自動車メーカー純正キャリア/クロスバーを、車両に確実に取付けます。
本品はINNOベースキャリアの他に自動車メーカー純正キャリア/クロスバーにも装着可能です(※1)(※2)。

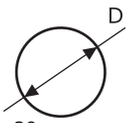
※1：クロスバーのサイズによってはISF722（別売）およびISF716ロングボルト（別売）（カヤック1艇に1セット）が必要です。
※2：丸型バーに取付る場合はISF729ラウンドバーアダプター（別売）が必要です。

■ クロスバー適合サイズ



H：　～30mm［オプション不要］
　　30～50mm［オプションが必要］※1
T1：最低 65mm
T2：最低 35mm

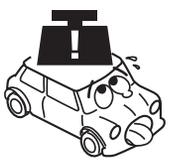
■ 丸型バー適合サイズ

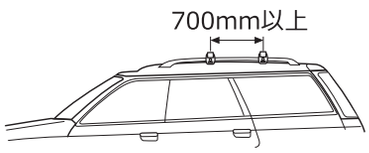


D：～29mm
［オプションが必要］※2

⚠警告

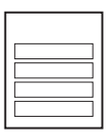
- 本品を装着するベースキャリアは、十分な強度があることを車両又はベースキャリアの取扱説明書で確認してください。
  万一、強度が不十分な場合は、取付けしないでください。
- ベースキャリアの前後間隔は700mm以上必要です。
  ベースキャリアの前後間隔が調整できる場合は、なるべく広げた方が安定して積載できます。



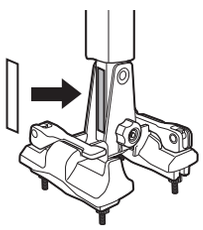


2 スペックシールの貼り付け

日本語のスペックシールをサポートポールASSYに貼る。
（1ヶ所）



スペックシール

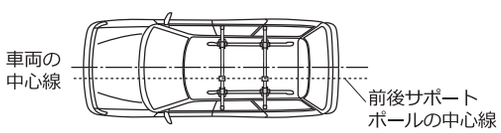


3 サポートポールの固定

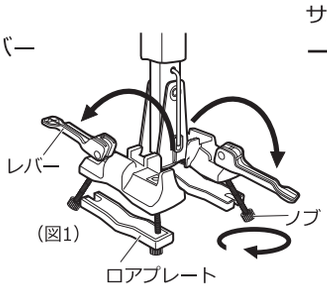
前後のサポートポールが車両の進行方向に対して平行になるようにベースバーに固定する。

⚠警告

サポートポールは、ステーの内側に取付けてください。



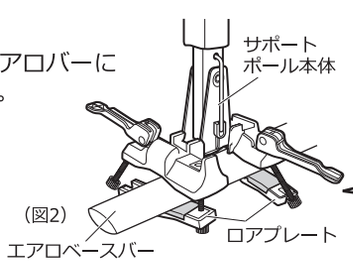
- レバーを持ち上げて、全てのノブを十分に緩め、レバー側のノブをロアプレートから外します。（図１）



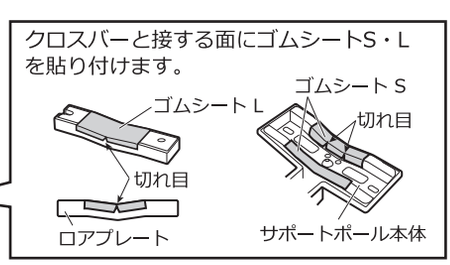
（図1）

- 取付けたベースキャリアによって準備をします。
（図２、3）

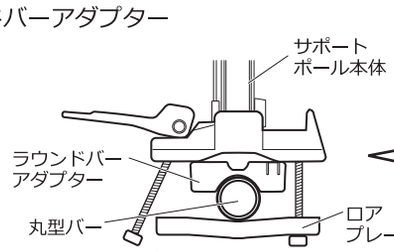
■INNOエアロベースバー、自動車メーカー純正エアロバーに取付ける場合は、ゴムシートS ・Lを使用します。



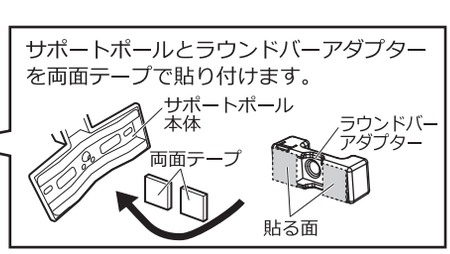
（図2）



■丸型バーに取付ける場合は、ISF729ラウンドバーアダプター（別売）が必要です。



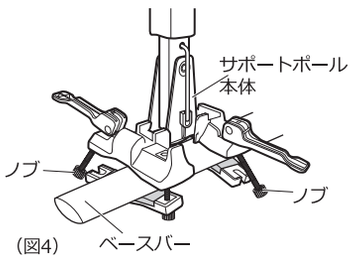
（図3）



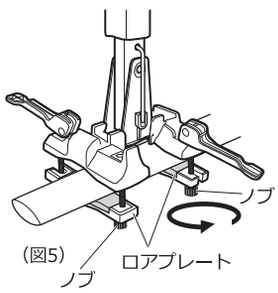
■INNOスクエアベースバーに取付ける場合は、そのまま次へ。

3 サポートポールの固定

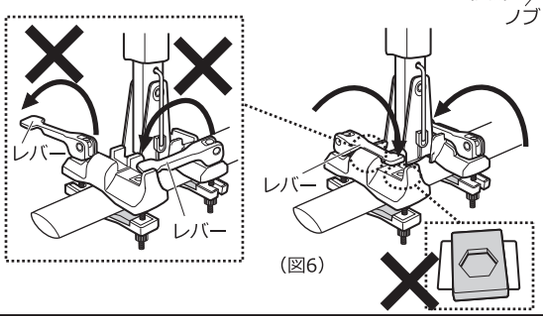
- ●サポートポール本体をベースバーに載せます。（図4）
- ●ロアプレートにノブを掛け直した後、ノブを適度に締め込みます。（図5）
- ●レバーを元の位置に倒して、しっかり固定します。（図6）
- ●サポートポール本体とロアプレートが平行になるようにノブを調整して取付けて下さい。（図7）



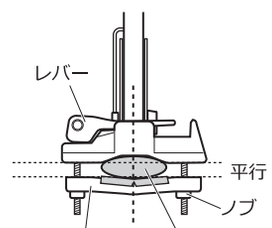
（図4）



（図5）



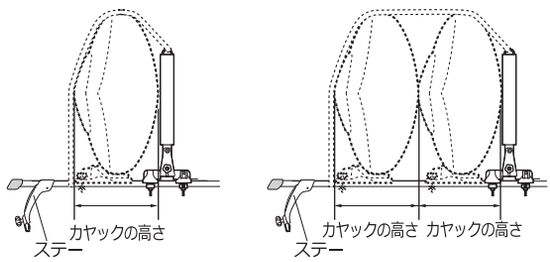
（図6）



（図7）

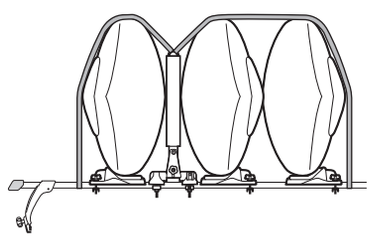
参考

サポートポールは、積載するカヤックの高さのスペースが確保できるような位置に固定する。



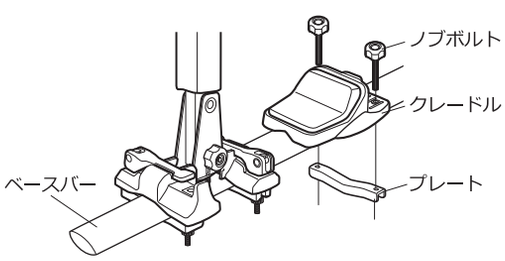
カヤックを３艇または４艇積載する場合

１艇増やすごとにINA451（クレードル１セット）が必要になります。サポートポールをはさんで2艇積載する場合はハイグレードベルトとバックルパッドが必要になります。



4 クレードルの仮止め

カヤックの形状と数量に合わせて、前後のクレードルを仮止めする。固定はカヤックを積載した後に行います。

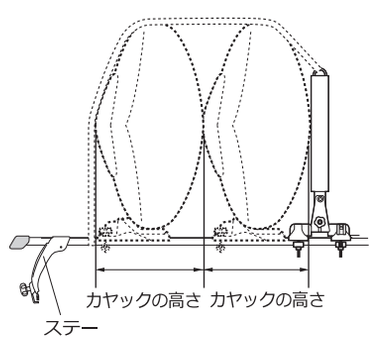


警告

クレードルはステーの内側に取付けてください。

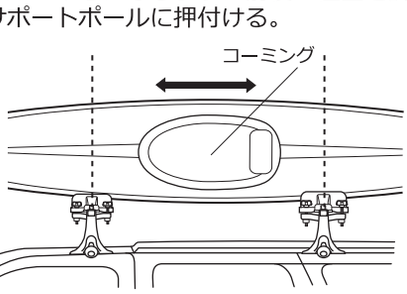
参考

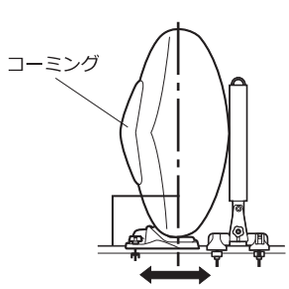
クレードルの位置は、カヤックの高さにより変わります。1艇のスペースが確保できる位置に仮止めします。



5 カヤックを積載する

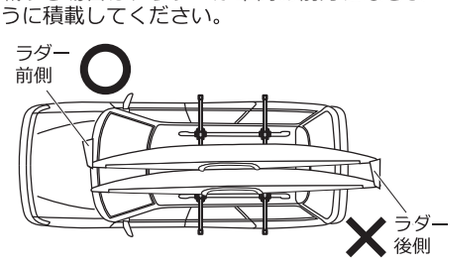
カヤックをコーミング（コクピット）がクレードル側に向くように載せ、前後のサポートポールの中心になるように前後の位置を調整する。カヤックを垂直にして、前後のサポートポールに押付ける。





警告

シーカヤック等ラダーを搭載している艇を積載する場合は、ラダーが車両の前方になるように積載してください。

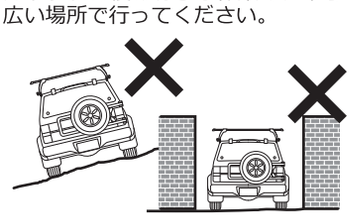


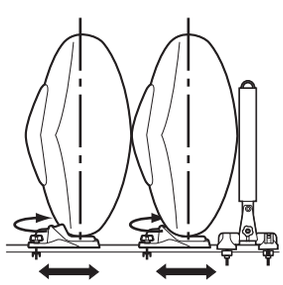
6 クレードルを固定する

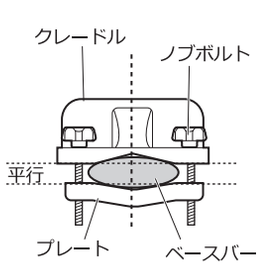
カヤックが垂直になるように、クレードルを調整して固定する。

注意

カヤックの積みおろし作業は、平らな広い場所で行ってください。

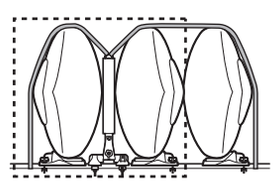






カヤックを３艇または４艇積載する場合

１艇増やすごとにINA451（クレードル１セット）が必要になります。サポートポールをはさんで2艇積載する場合はハイグレードベルトとバックルパッドが必要になります。

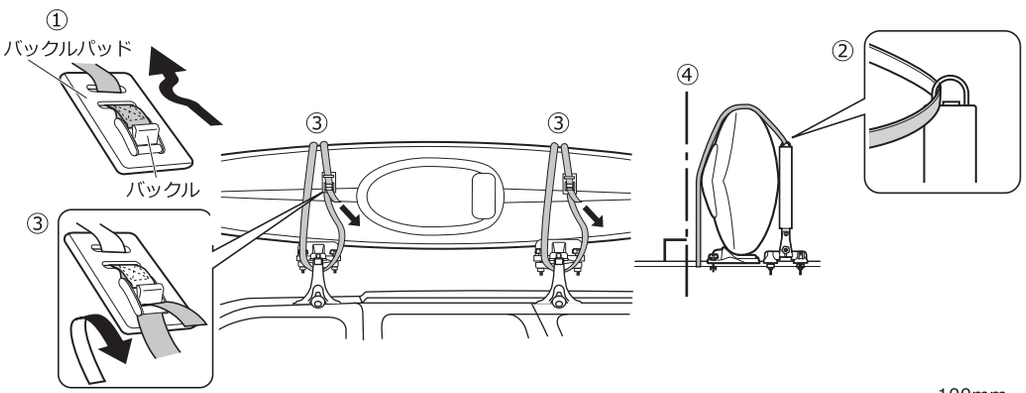


警告

最大積載量は車種により異なります。

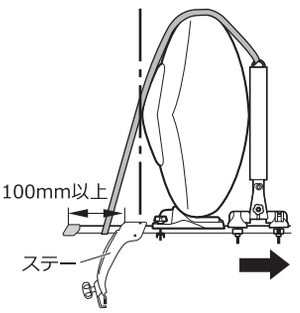
7 カヤックを固定する

①バックルパッドのスリットにベルトを通して、バックルパッドの上にバックルが位置するように調整する。
②サポートポールの先端ループに、ベルトにねじれが無いように通す。
③ベルトをクレードルより外側のベースバーの下に通してバックルで止める。
④カヤックが垂直になるように、ベルトをできるだけ垂直に締付けカヤックを固定する。



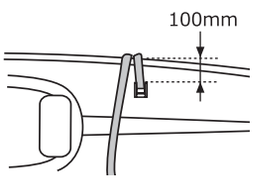
警告

ベルトがステーに干渉する場合は、
Ⓐ ベースバーがステー外側に100mm以上の場合は、ベルトをステー外側にかけて締付けます。
Ⓑ ベースバーがステー外側に100mm未満の場合はサポートポールとクレードルの位置を内側にずらしてください。



参考

ベルトがカヤックの角張った部分にあたる場合や、振動によるこすれでカヤックを傷つけるおそれのある場所には、あて布をするか、別売のプロテクションパッドL（IN-409 2ヶ1セット）をお使いください。

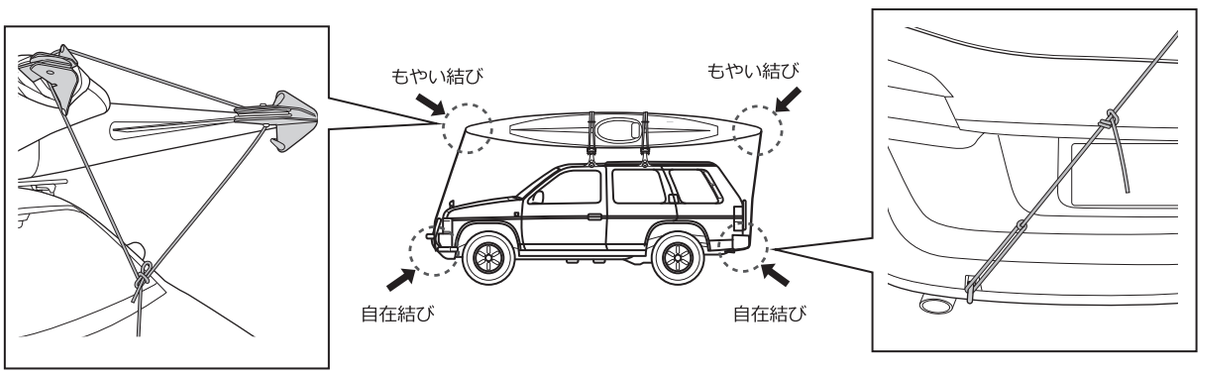


参考

バックルの位置は、カヤックの上端から100mmぐらい下側にあるとベルトが締めやすいです。

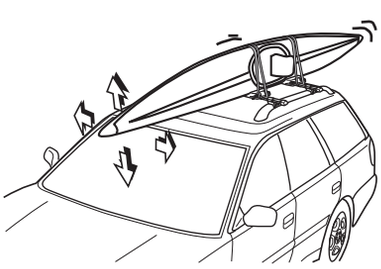
警告

下記の条件にあてはまる走行をする場合には、必ずカヤックの前後端を付属のロープでけん引フック等に固定してください。
①カヤックの全長がベースキャリアの前後間隔の6倍以上になる場合〈4.2m(14ft)以上〉
②風速 10 m/s以上の強風時
③時速 80km以上で走行する場合



8 確認する

固定したあと、カヤックを揺すってユルミがある場合は再度ノブとベルトの増締めを行う。

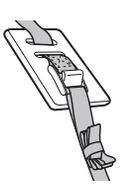


警告

ベルトを締付けてもカヤックがしっかり固定できない場合は、**5 カヤックを積載する** まで戻って積載をやり直してください。
ベルトの増締めは、カヤックの変形を確認しながら行ってください。
過度の変形は、元にもどらないことがあります。

参考

余ったベルトはバタつかないように、ベルトやベースバーへ巻付けて処理する。



9 走行する

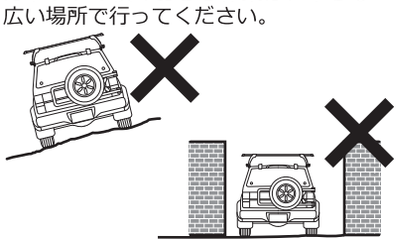
走行する際は、必ずP6の使用上の警告事項と注意事項を守ってください。

10 カヤックをおろす

①カヤックの前後端を付属のロープで固定している場合は、カヤックをおろす前にロープを外す。
②カヤック固定ベルトをゆるめて、カヤックが手前に倒れてこないことを確認する。
③カヤック固定用ベルトを取外す。
④カヤックをおろす。

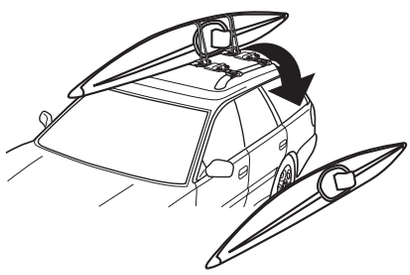
注意

カヤックの積みおろし作業は、平らな広い場所で行ってください。



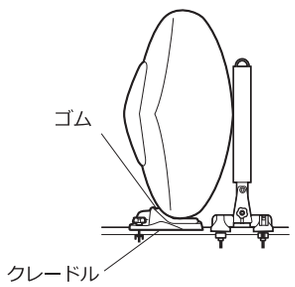
参考

カヤックを２艇積載している場合は、１艇目をおろしたときに２艇目が倒れないことを確認してから作業してください。



参考

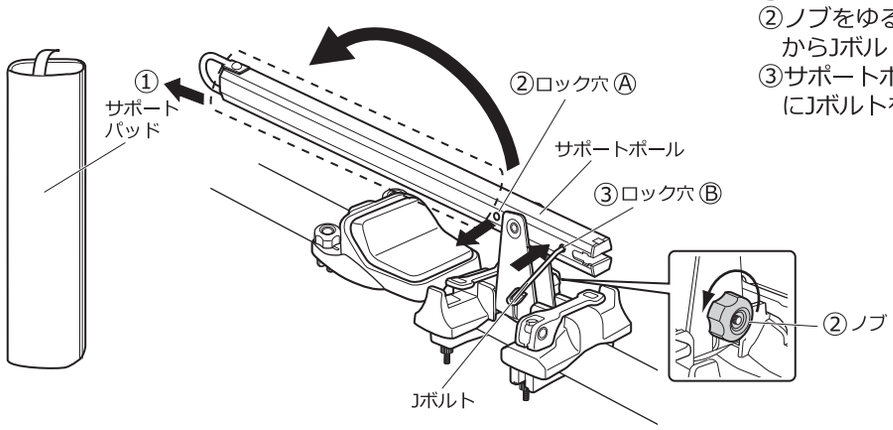
ゴムの擦れによるカヤックの汚れが気になる際は、中性洗剤で汚れを落としてください。



11 サポートポールをたたむ

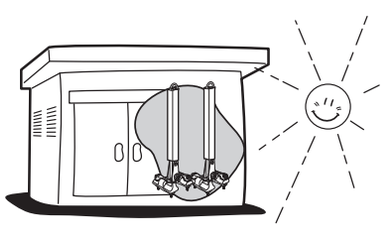
未積載時はサポートポールを倒して、サポートパッドを取外す。

①サポートパッドを抜取る。
②ノブをゆるめて押込み、サポートポールのロック穴ⒶからJボルトを抜く。
③サポートポールを倒してサポートポールのロック穴Ⓑにボルトを差込みノブを締める。



12 お手入れと保管

不使用時はキャリアを車から取外し、直射日光の当たらない乾燥した屋内に保管します。



参考

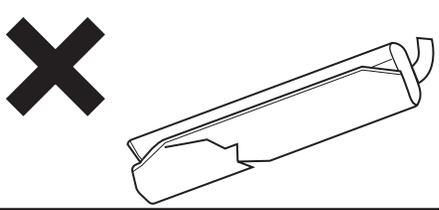
キャリアを使用しない時は、雨や紫外線などによるサビや劣化などを防ぐために、車両から外して保管してください。

参考

ノブ等の小物部品は、まとめてビニール袋に入れてアタッチメントといっしょに保管すると便利です。

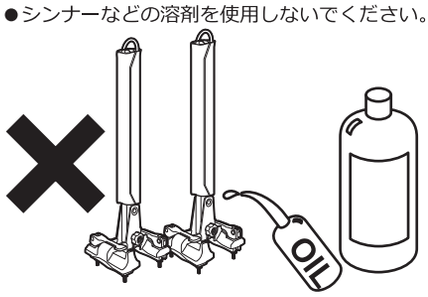
注意

サポートパッドは消耗品です。使わない時はサポートポールから取外してください。深いキズやひび割れがある場合は交換してください。
サポートパッドを使用しないと積載物を損傷するおそれがあります。



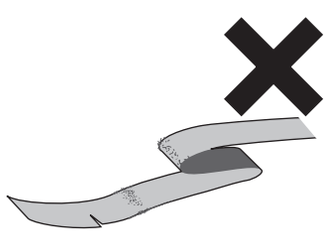
警告

●ボルトへの給油はしないでください。
●シンナーなどの溶剤を使用しないでください。



警告

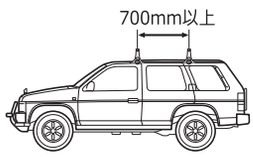
ベルトは消耗品です。ご使用ごとに必ずベルトの表・裏面を点検し、以下の現象が見られたときは、ただちにご使用をやめ、新品と交換してください。
1.ベルト表面がケバ立ってきたとき。
2.ベルトに損傷があるとき。
3.ベルトの一部もしくはある区間の色が薄く変わったとき。
4.縫い糸にほつれや切れがあるとき。
5.熱や化学薬品による損傷が見られたとき。



⚠警告

取付上の警告

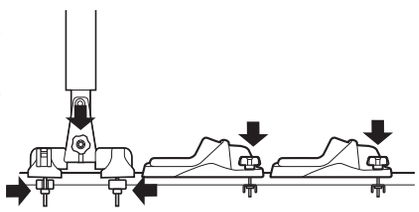
ベースキャリアの前後間隔は、700mm以上とってください。
ベースキャリアの前後間隔が狭い状態で取付けるとアタッチメントに無理な力がかかることによりアタッチメントやカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



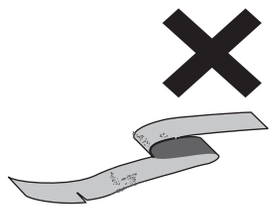
本品を装着するベースキャリアは、十分な強度があることを確認し、確実に取付けてください。

使用上の警告

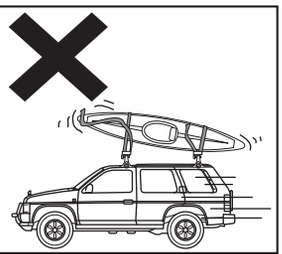
安全にお使いいただくために走行前に必ずサポートポール1本につき5ヶ所、クレードル1個につき2ヶ所のノブを点検し、ユルミがある場合は増締めしてください。
ノブにユルミがあると、走行時の振動や風圧によりカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



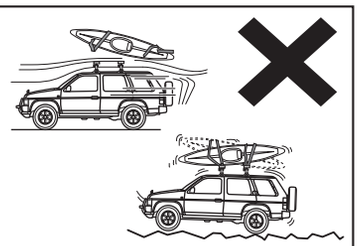
ベルトは消耗品です。ご使用ごとに必ずベルトの表・裏面を点検し、以下の現象が見られたらただちにご使用をやめ、新品と交換してください。
1.ベルト表面がケバ立ってきたとき。
2.ベルトに損傷があるとき。
3.ベルトの一部もしくはある区間の色が薄く変わったとき。
4.縫い糸にほつれや切れがあるとき。
5.熱や化学薬品による損傷が見られたとき



走行前に必ずカヤックを前後、左右、上下に揺すってベルトの張り具合を点検し、ユルミがある場合は増締めしてください。
ベルトにユルミがあると、走行時の振動や風圧によりカヤックが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



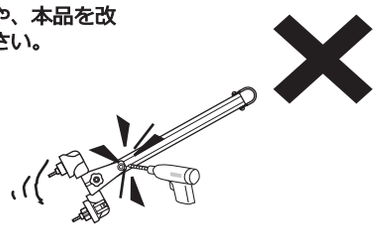
法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落として走行してください。
高速道路や悪路・段差を走行した場合は必ずこまめにキャリアや積載物の取付状態を点検してください。



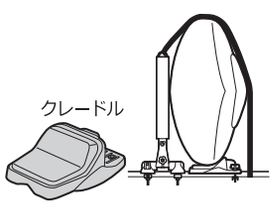
カヤック以外のものを積載しないでください。
また、下記のカヤックは積載しないでください。
①ファルトボート（組立式カヤック）
②インフレータブルボート
③木製カヤック
④重量が32kg(70 lbs)をこえるカヤック
⑤ベルトの締付けによる変形が元にもどらない材質や形状のカヤック。



適合しないキャリアへの取付けや、本品を改造してのご使用はしないでください。



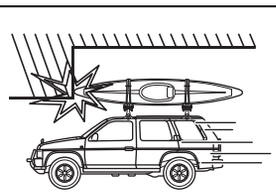
カヤックを積載する場合は、必ずクレードルを使用してください。
クレードルを使用しないと、走行時の振動や風圧によりカヤックがずれて脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



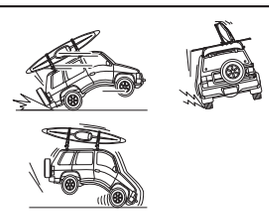
⚠注意

使用上の注意

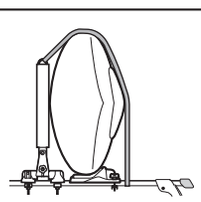
走行中は車両の上方向、前後方向の障害物には十分注意してください。誤ってカヤックをぶつけた場合は、必ずキャリア、カヤックの取付状態を点検してください。



急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアや積載物の取付状態を点検してください。



カヤックをベルトで締付けて変形させたまま長い間放置しないでください。
カヤックをベルトで締付けたときには、変形が発生します。カヤックの材質や形状により、元にもどらない場合があります。ベルトをゆるめても変形がもどらないときは、積載しないでください。

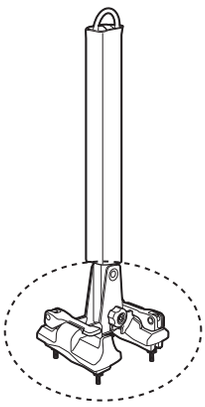


補修パーツのご案内

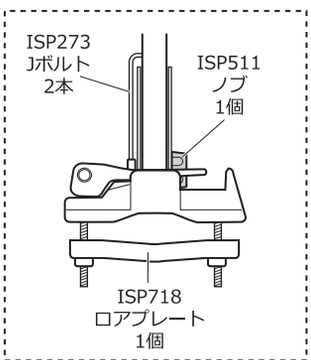
本品には下記の純正補修パーツがあります。お求めの際には、アタッチメントを購入された販売店にパーツNo.またはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

本品及び純正補修パーツの仕様と外観は改良のため予告なく変更することがあります。



ISP1050
サポートポールAssy
1本





ISP1051
サポートパッド
1本



ISP720
レバーセット
1個



ISP716
ノブセット
8個



IN-717-5
(ベルト4m)
1本



ISP724
クレードル（ゴムシート付）
1個



ISP714
ボルトセット
1個



ISP727
バックルパッド
2枚



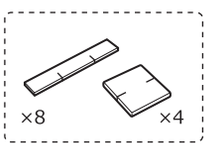
ISP1049
ロープ（4m）
1本



ISP726
プレート（ゴムシート付）
1個



ISP725
ノブボルトセット
2個



ISP717
ゴムシートセット
1個



INA455
取扱説明書
1部

お問合せ先

商品についてのお問い合わせ・補修パーツのご注文は、サービスセンターへお問い合わせください。なお、誤った取付けや使用、改造しての使用、台風等の天災による事故などの責任は一切負いかねますのでご了承ください。

株式会社カーメイト
〒171-0051 東京都豊島区長崎 5-33-11

商品のお問い合わせ：カーメイトサービスセンター
TEL:03-5926-1212　FAX:03-5926-1218